

平成30年度 八代高等学校シラバス

教科	国語	科目	現代文B	学年	3	類型	文系
単位数	3	教科書	精選現代文B（東京書籍）				
副教材	新国語便覧（第一学習社）現代文キーワード読解（Z会出版） 完成現代文（尚文出版）UPLIFT現代文（Z会出版）						

学習目標	1.近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高める。 2.近代以降の様々な文章を読むことで、ものの見方、感じ方、考え方を深める。 3.進んで表現し読書することによって国語力の向上を図り、人生を豊かにする態度を育てる。
------	--

学期	学習内容	学習の到達目標 (完全に理解すべき事項)	到達度自己評価 A B C
1 学 期	評論 『現実と仮想』 (茂木健一郎) 『他者の声実在の声』 (野矢茂樹) 小説 『舞姫』(森鷗外)	□評論を読み、その構成・展開・要旨などを、文章に即して的確に読み取る。 □脳科学についての文章を読み、思索を深める。 □他者についての文章を読み、さまざまな見方があることを知る。 □文語文で書かれた小説を読み、そこに描かれた内容を的確に理解して味わう。 □時代背景をふまえて登場人物の言動・心理を読み取り、人間の生き方について考えを深める。	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
2 学 期	評論 『垂直のファッショ、水平のファッショ』(鷺田清一) 『原始社会像の真実』 (新納 泉) 総合問題演習	□評論を読み、語句の意味や表現上の特色を捉え、自分の表現に役立てる。 □評論を読み、筆者の述べる人間・社会について的確に理解する。 □人間におけるファッショの役割について、複数の視点から考える。 □空間的、時間的に異なる世界について論じた文章を読み、思索を深める。	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
3 学 期	総合問題演習	□評論及び小説の客観式問題に対応できる、速読力と読解力を身につける。	□ □ □

学習方法	評論文においては、予習の段階で繰り返し読み、重要な箇所等には線を引いておく。筆者の意見とその根拠になる部分を探すために、話し合いを含めた言語活動を行う。小説では心情の読み取りに必要な要素を見つけ出す練習を反復させる。週に1時間は演習の時間を設け、実践的な力をつける。
評価方法	課題の提出や単語テストによる評価2割程度、考查による評価8割程度で総合的に評価し、最終的に100点法の評点とともに5段階評価を行う。

